

平成29年度 学校法人若羽学園 学校評価

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成29年9月30日実施

大項目	点検・評価項目	実施・検討事項	学校評価
			優れている----4 ほぼ適切-----3 やや不適切----2 改善が必要----1
1 人材育 育 成 目 的 理 念	1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	定例の職員会議等で職員全体の理解を深めていきたい。	3
	2 学 校 運 営	2-1 目的等に沿った運営方針が策定されているか	一貫した理念と、時代に即応していく柔軟性を兼ね備えていく必要があると考える。
	2-2 事業計画に沿った運営方針策定されているか	半期ごとに各学科コースにおいて策定されているが、時宜にかなう対応も必要と考える。	3
	2-3 運営組織や意思決定権は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか。	組織図に基づき、学園全体及び学科ごとの体制は明確にされているが、更にその内容を精査していく必要がある。	3
	2-4 人事、給与に関する制度は整備されているか	就業規則に測り公正な人事考課を行っている。今後も公正な評価を続けていく必要がある。	3
	2-5 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	組織図に基づき、学園全体及び学科ごとの体制は明確にされているが、更にその内容を精査していく必要がある。	3
	2-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	必要な機器を配備できているが、情報の共有化については、さらに努力していく必要がある。	3
3 教 育 活 動	3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	策定されていると認識している。さらに理念として不変なもの、分野のニーズに即応した柔軟な視点を兼ね備えるよう努力したい。	3
	3-2 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	各分野のニーズに即応した編成を行っているが、さらに時代の要領により精査していく必要があると考える。	3
	3-3 授業評価の実施・評価体制はあるか	年1回は実施している。評価を今後の授業に生かしていきたい。	3
	3-4 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	教務内容によって明確にされている。	3
	3-5 資格取得等の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	年間授業計画の中に組み入れられており、それに沿って指導が行われている。単位により各種の認定証が取得できる。	3
	3-6 人材育成目標に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	確保できていると認識している。	3
	3-7 職員の能力開発のための研修等が行われているか	長期休暇中に職員間の研修会を、料理学校協会の研修会等に積極的に参加し、新しい情報を授業に取り入れている。	4
4 学 修 成 果	4-1 資格取得率の向上が図られているか	生徒の資格取得率を把握することにより、資格取得カリキュラム内容の見直しを図っている。	3
	4-2 退学率の低減が図られているか	少人数制である利点を生かし絶えずコミュニケーションを図っている。	3
	4-3 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	卒業生・在校生の若羽会を通じて社会見学や研修会等を通じて情報により活躍等を把握している。	3
5 学 生 支 援	5-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	学科によって支援体制が異なっている。	3
	5-2 生徒の相談に関する体制は整備されているか	担任が生と相談を受持っているが、専任のカウンセラーは置いていない。	3
	5-3 保護者と適切に連携しているか	在籍者の欠席等があれば必要に応じて連携している。	3

6 教育環境	6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	専門業者による定期的なメンテナンスを実施している。	4
	6-2	学内外の実習施設等について十分な教育体制を整備しているか	学科の特質に応じて出来ていると認識している。	3
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	関係各署の指導を仰ぎながら防災機器の点検・整備を行い、定期的に防災訓練も行っている。	3
7 生徒の募集入れ	7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供の取組を行っているか	広報担当者が定期的に高等学校等に訪問し、情報提供を行っている。	3
	7-2	生徒募集活動は適正に行われているか	広報担当者を置くことはもちろん、教職員全員が広報担当者としての意識を持って業務に当たっている。	3
	7-3	生徒納付金は妥当なものとなっているか	妥当なものであると認識している。毎年、県統計課にも報告している。	3
8 財務	8-1	中長期的に学校の財務基準盤は安定しているといえるか	安定しているが、さらに盤石のものとしていく必要がある。	2
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	妥当なものであると認識している。	3
	8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	委託先の会計事務所による点検と、当学園理事会・評価委員会により会計監査が行われている。	3
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	現在、公開体制を整えている段階である。	2
9 法令等の遵守	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	監督省庁の指導を仰ぎながら運営している	3
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	情報保護委員会を設置し、生徒及び保護者には情報保護がガイドラインを示している。	3
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	今年度より実施している。	3
	9-4	自己評価結果を公開しているか	検討の段階である。	2
10 地域貢献社会	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	要望があれば、教室の貸出を行っている。毎年県主催のフグ処理師試験会場となっている。	3
	10-2	生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか	生徒のボランティア活動には応援している。	3
11 国際交流	11-1	留学生の受入・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	留学生の受入については考えている。観光に来られた方が臨時に料理教室にて受講される場合がある。積極的に受入れを実施している。	2
	11-2	受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか	入管管理局及び関係各署へは将来的な課題としている	2